

NHK大学講座 IN 釧路公立大学

テレビは何を伝えてきたか～地域活性化とメディアの役割～



会場：釧路公立大学 視聴覚室 時間：午後6時30分～8時（各回とも）

第1回 9月25日(金)

NHKの災害報道～最前線からの報告～

大地震や台風など、さまざまな現場を経験したNHKの解説委員が、災害報道について分かりやすく紹介します。

解説：NHK解説副委員長 山崎登

第2回 10月16日(金)

映像で振り返る釧路・根室の歴史

「かつての北大通りは？」「サケマスの水揚げ最盛期の花咲港は？」NHKに残されている釧路・根室地方の懐かしの映像をたつぷりとお見せします。

解説：釧路短期大学教授 佐藤宥紹さん

第3回 10月30日(金)

完全上映 / NHK特集「鶴になった男」

「ここまでタンチョウを愛した男がいたのだろうか？」。昭和62年NHK釧路制作の「鶴になった男」をノーカットでご覧いただきます。

ゲスト：釧路市丹頂鶴自然公園名誉園長 高橋良治さん

第4回 11月13日(金)

ニュースは何を伝えてきたか ～報道カメラマンの50年から～

平成15年制作の「報道カメラマンの50年」を見ていただき、NHKニュースの歴史をたどります。

解説：NHK釧路放送局局長 井上利秋

第5回 11月27日(金)

釧路放送局北方領土プロジェクト番組上映

かつての北方四島の暮らしや歴史を伝える「北方領土わたしの証言」と、元島民の“いま”を描く「北海道クローズアップ」を上映します。

解説：NHK釧路放送局 記者 佐藤 恭孝

第6回 12月11日(金)

地域活性化 / いまメディアに求められるもの

地域活性化におけるメディアの役割について、公立大学の小磯学長と地元メディア関係者がパネルディスカッションで意見を交わします。

パネリスト：釧路公立大学学長 小磯修二、メディア関係者

※参加無料・申込不要（どなたでもご参加いただけます）